

2025 年度 総合型選抜(学部独自方式)入学試験問題(問題用紙)

(社会学部 総合社会学科 全領域共通)

(科目名:小論文)

2024 年 10 月 19 日(土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

次の文章を読んで問1〜3に答えなさい。

【引用部分は削除しています】

【引用部分は削除しています】

出典：小松理虔（2021）『新復興論 増補版』株式会社ゲンロン、p.440-443。なお、本文転載にあたり文章の主旨を変えないかたちで、一部本文を省略した

問 1 下線部(A)「当事者」という言葉を使って困難を発信するほど、同じ課題を抱える人たちの共感は生むけれど、「非当事者」を作り出してしまうのはなぜか。筆者の主張を要約しなさい。（100 字以内）

問 2 社会課題の発見や解決にとって、「共事者」とはどのような存在であるか。自分の言葉で簡潔に答えなさい。
（60 字以内）

問 3 下線部(B)「課題の根深さを理解する」ことや「当事者の困難を社会に開く」こと、「偏見の解消や現場の人たちへの敬意にもつながる」ような「共事」のあり方や方法について、あなたが出願する領域の視点から考察しなさい。（800 字以上 1000 字以内）

余白は下書きに用いてよい。解答は、別紙の解答用紙に記入すること。

2025 年度 総合型選抜(学部独自方式)入学試験問題(解答用紙)

(社会学部 総合社会学科 全領域共通)

(科目名:小論文)

2024年10月19日(土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問 1

[illegible]

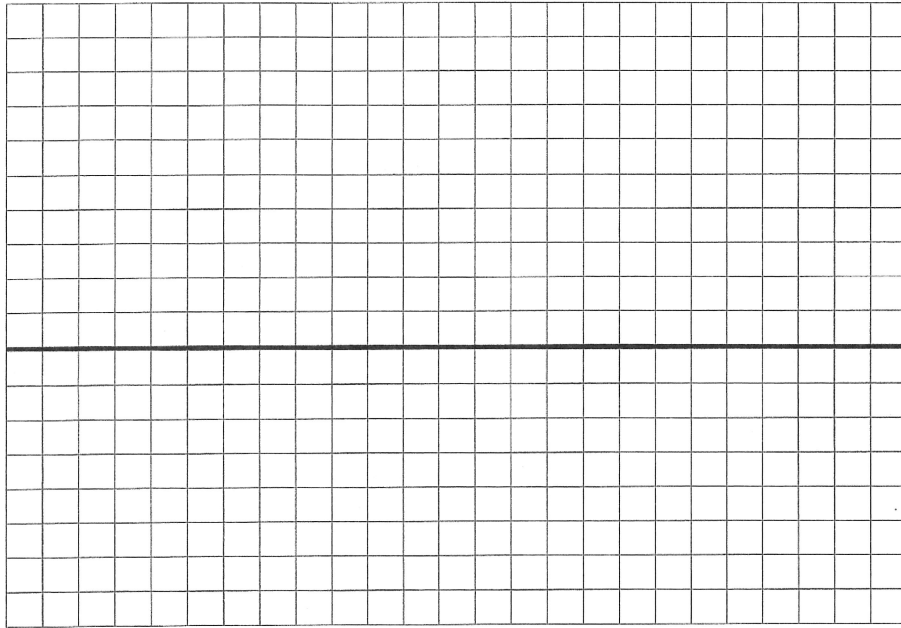
問 2

[illegible]

問 3 出願の領域に☑

☐ 現代社会 領域 ☐ 文化・メディア 領域 ☐ 健康・スポーツ社会 領域 ☐ 現代福祉 領域

[illegible]



得点